

氏 名	所 属	職 位	学 位
大村政生	看護学部 看護学科	講師	修士 (看護学)
資 格			
看護師 (登録番号 1208843 号)			
保健師 (登録番号 109784 号)			
主 な 著 書 ・ 原 著 論 文			
年 度	タイトル (出版元又は掲載誌)		
(著書)			
平成 27 年度	【実習に役立つ疾患と看護がわかる本】小児疾患 小児疾患と看護 細気管支炎(RS ウイルス感染症), <u>大村政生</u> 山田知子, クリニカルスタ タディ第 36 巻第 6 号, 120-123, メジカルフレンド社.		
平成 28 年度	【疾患と看護がわかる看護過程】ナーシングプロセス 小児気管支喘息 看護編, <u>大村政生</u> 清水いづみ 山田知子, クリニカルスタディ第 37 巻第 5 号, 49-64, メジカルフレンド社.		
平成 29 年度	発達段階からみた小児看護過程+病態関連図第 3 版, 浅野みどり 山田知 子 杉浦太一編, 第 2 編幼児期 12 水頭症 22 痙攣性疾患 第 3 編学童 期 33 脳性麻痺, <u>大村政生</u> , 166-178, 349-360, 529-541, 医学書院.		
令和 2 年度	根拠と事故防止からみた小児看護技術第 3 版, 浅野みどり編, 筋緊張の 緩和するポジショニングとかかわり, <u>大村政生</u> , 124, 医学書院. “新型コロナ対策”への理解を深め, キャンパスの安全性を高める活動, 山口陽子, 水主千鶴子, 青山京子, 小島一輝, <u>大村政生</u> , 東山新太郎, 山下 恵, 前川厚子, ナーシングキャンパス, 8 (7) , 8-11, 学研メデ ィカル秀潤社.		
(原著論文等)			
平成 24 年度	小児看護学実習における看護学生の実習困難感と学びの実際～心身障が い児とその家族とのかかわりを通しての学び～, 清水いづみ 畑中めぐ み 大村政生 山田恵子 石井真 山田知子 石黒彩子, 中部大学教育 研究, No.12, 9 - 18, 平成 24 年 12 月		
平成 25 年度	就学を終えた重度脳性麻痺児・者を抱える家族の発達課題, 大村政生, 中部大学生命健康科学研究科看護学専攻修士論文, 平成 25 年 3 月		
平成 26 年度	学生を主体とした小児看護学臨地実習前のシミュレーション教育効果の 検討, 大村政生 山田知子 石井真 清水いづみ 畑中めぐみ 山田恵 子, 中部大学教育研究, No.14, 1 - 8, 平成 27 年 1 月 小児看護学臨地実習におけるシミュレーション教育の導入ーティーチン グからラーニングへの変換を目指してー, 山田知子 石井真 畑中めぐ		

<p>平成 27 年度</p> <p>(口演発表等)</p> <p>平成 24 年度</p> <p>平成 25 年度</p> <p>平成 29 年度</p>	<p>み 大村政生 清水いづみ 山田恵子, 中部大学教育研究, No.14, 45 - 51, 平成 27 年 1 月</p> <p>成人移行期の重度脳性麻痺児・者を在宅で養育する家族特有の発達課題～母親の体験を通じた視点から～, 大村政生 山田知子 石黒彩子, 日本看護医療学会誌, 第 17 巻 2 号, 12-21 頁, 平成 27 年 12 月</p> <p>小児看護学実習における看護学生の学びの実際と指導に関する研究～コミュニケーションの困難を主体的に乗り越えた 1 事例の分析より～, 山田恵子 畑中めぐみ 清水いづみ 山田知子 石井真 <u>大村政生</u> 石黒彩子, 第 14 回日本看護医療学会学術集会</p> <p>小児看護学実習における看護学生の学びの実際と指導に関する研究～患児と双子の姉との関わりから学びを得ていた 1 事例の分析より～, 石井真 山田知子 <u>大村政生</u> 山田恵子 畑中めぐみ 清水いづみ 石黒彩子 第 14 回日本看護医療学会学術集会</p> <p>小児看護学実習における看護学生の実習困難感と学びの実際－心身障がい児とのかかわりをとおしての学び－, 清水いづみ 石黒彩子 山田知子 石井真 畑中めぐみ 山田恵子 <u>大村政生</u>, 第 23 回日本小児看護学会学術集会</p> <p>青年期の重度脳性麻痺児・者をもつ家族の発達課題 (その 1) ～母親が認識している家族の発達課題～, 大村政生 山田知子 石黒彩子, 第 20 回日本家族看護学会</p> <p>青年期の重度脳性麻痺児・者をもつ家族の発達課題 (その 2) ～家族の発達課題に影響を与えた要因～, 大村政生 山田知子 石黒彩子, 第 20 回日本家族看護学会</p> <p>Nursing Philosophy Focus on Family-centered Care of Children's Hospital and Related Institutions in Japan – A Content Analysis –, Midori Asano Atsushi Sugimura Masaki Omura, 13th International Family Nursing Conference.</p>
<p>所属学会</p>	
<p>日本小児看護学会</p> <p>日本家族看護学会</p> <p>日本看護科学学会</p> <p>日本小児保健協会</p> <p>日本看護医療学会</p> <p>日本看護シミュレーションラーニング学会</p>	
<p>主な社会的活動</p>	

年 度	活 動 内 容
平成 25 年 8 月	乳児担当保育士研修講座, 乳児救急【実技】講師 (愛知県現任保育士研
平成 27 年 8 月	修運営協議会)
平成 25 年 8 月 ～	ツインマザーズクラブ [手をつなぐネットワーク] 年次集会会場ボラン ティアスタッフ
平成 29 年 9 月	第 19 回日本看護医療学会学術集会運営委員
平成 30 年 7 月	日本小児看護学会第 28 回学術集会実行委員
令和元年 9 月	第 21 回日本看護医療学会学術集会運営委員
令和 2 年 4 月 ～	愛知県看護系大学協議会会員
令和 2 年 9 月	日本家族看護学会第 27 回学術集会企画委員
令和 3 年 3 月	社会福祉法人開拓安全管理研修 講師